

昭和63年緑化推進運動功労者内閣総理大臣表彰受賞者名簿
(五十音順)

[個人]

菊池 友平 (宮崎県西臼杵郡五ヶ瀬町)
木村 清藏 (奈良県大和高田市)
本多 啓七 (富山県黒部市)
山本 總助 (岐阜県不破郡関ヶ原町)

[団体]

株式会社日立製作所 水戸工場 (茨城県勝田市)
甲賀愛林クラブ (滋賀県甲賀郡甲賀町)
小泊村婦人会 (青森県北津軽郡小泊村)
番町地区コミュニティ推進協議会 (岡山県笠岡市)
福岡県立四王寺県民の森緑の少年団 (福岡県粕屋郡宇美町)
本田技研工業株式会社 熊本製作所 (熊本県菊池郡大津町)
南部町花の会 (和歌山県日高郡南部町)
四日市を美しくする会 (三重県四日市市)

[学校]

岡崎市立城北中学校 (愛知県岡崎市)
雄物川町立雄物川中学校 (秋田県平鹿郡雄物川町)
所沢市立牛沼小学校 (埼玉県所沢市)
栃木県立真岡農業高等学校 (栃木県真岡市)
畑野町立松ヶ崎中学校 (新潟県佐渡郡畑野町)
村山市立富本小学校 (山形県村山市)
吉野町立吉野山小学校みどりの少年団 (奈良県吉野郡吉野町)

[地方公共団体]

一宮町 (兵庫県宍粟郡一宮町)
札幌市 (北海道札幌市)
下川町 (北海道上川郡下川町)
早川町 (山梨県南巨摩郡早川町)
前橋市 (群馬県前橋市)
松任市 (石川県松任市)

[個人]

氏名	<p>きくち ともへい 菊池 友平</p>
住所	<p>宮崎県西臼杵郡五ヶ瀬町</p>
功績の概要	<p>氏は「木は愛情がなくては育たない」をモットーに、今日まで60年の長きにわたり森林づくりに取り組み、その情熱と旺盛な実践力は地域緑化推進の原動力となっている。特に県拡大造林推進委員、同育林対策本部委員等を歴任し、県下の森林づくりの推進に尽力する一方、過疎化が進む地域の森林づくり後継者の不足を憂い、昭和54年に地元で林業研究グループ連絡協議会を組織し、その育成強化に努めるとともに、自己所有山林を研修の場として提供し、後継者の指導に力を注ぎ、研修者の数は年間120人に及ぶなど、今日なお高齢ながら県内における森林づくりの先駆者として緑化の推進に尽力しており、その功績は極めて大きい。</p>

[個人]

氏名	<p>きむら せいぞう 木村 清藏</p>
住所	<p>奈良県大和高田市</p>
功績の概要	<p>氏は、「美しくすることが自分の生きがい」という心情であり、古都奈良の樹林、樹木面積が極めて低い状況を把握され、大和高田市内を流れる公共4河川堤防沿いを憩いの場とすることを目指し、桜の木を中心に多数の緑化木を植栽するとともに、その育成管理、清掃活動等多年にわたり同地域の緑化活動に尽力し景観保全に努めた。</p> <p>現在、同地域は市民の「桜まつり」の場として活用されており、快適環境づくりの基礎を築き、また、緑化活動の良きアドバイザーとしても活躍されている氏の功績は、極めて高く評価されている。</p>

[個人]

氏名	ほんだ けいしち 本多 啓七
住所	富山県黒部市
功績の概要	<p>氏は、立山黒部アルペンルート建設に伴って生じた裸地等を復元するため、現地の植物による緑化の至難な（亜）高山帯の復元事業の研究に携わり、ルート周辺の緑化に尽力した。中部山岳国立公園の緑化は、この研究を基礎として現在、着々と進んでいる。</p> <p>また、富山県内全域を踏査して、植物についての調査研究を重ね、数多くの著書、論文を執筆、発表するとともに、緑化思想の普及啓蒙を積極的に行い、植物学の振興、緑化の推進に多大の貢献をしている。</p>

[個人]

氏名	<p>やまもと そうすけ 山本 總助</p>
住所	<p>岐阜県不破郡関ヶ原町</p>
功績の概要	<p>氏は、長年にわたる森林づくりで培われた卓越した技術と豊富な知識をもとに健全な森林づくりの普及推進に心血を注いでいる。特に、県枝打指導員さらには県林家指導員として技術の普及指導等に努め、森林づくりの担い手の育成指導に尽くすとともに、毎年実施される県下の児童、生徒を対象とした林業教室において「木は友達である」をモットーに、森林・緑の重要性から育樹の実践活動に至るまでのきめ細かい指導を通じて、次代を担う青少年の緑化意識の高揚と緑を通じた情操教育に力を注ぐなど、その旺盛な実践力と指導力をもとに、幅広い緑の活動を通じて緑化の推進に尽力しており、その功績は極めて大きいものがある。</p>

[団 体]

<p>名 称</p>	<p style="text-align: center;">ひたちせいさくしょ みとこうじょう 株式会社日立製作所 水戸工場</p>
<p>所 在 地</p>	<p>茨城県勝田市</p>
<p>代 表 者</p>	<p>工場長 馬場 辰夫</p>
<p>功績の概要</p>	<p>同工場は、「松は切るな、道路を曲げよ」（社長方針）という自然保護の精神の下、緑化日本一の公園工場を自分たちの手でつくることを基本方針に掲げ、従業員の自主的緑化活動を推進している。</p> <p>特に、構内の一部にアカマツからなる自然樹林（約60,000㎡）を創業時よりそのまま残し、野鳥保護区域を設置するとともに、地元自治体とタイアップして工場外周道路の美化整備を行う等地域の緑化意識の高揚に貢献している。また、毎年6月の「さつきまつり」と秋の運動会時には構内を地域住民に開放するほか、年に数回構内で樹木の幹旋会等を開催して地域社会との交流に努めており、その功績は極めて大きいものがある。</p>

[団 体]

<p>名 称</p>	<p>こうかあいりん 甲賀愛林クラブ</p>
<p>所 在 地</p>	<p>滋賀県甲賀郡甲賀町</p>
<p>代 表 者</p>	<p>会 長 中村 和弘</p>
<p>功績の概要</p>	<p>同クラブは、昭和49年以来、「したたる緑の甲賀づくり」を合言葉に、山林、森林から山菜等に至るまで、森を総合的に利活用した山村の活性化を目指して、郷土に住む者として愛し育てる実践活動すなわち「愛林実践」を積極的に推進してきた。</p> <p>また、会報「みどりの甲賀」において緑の重要性をPRし、クラブ員のみならず全町に配布するとともに、地域の子供たちに森林の効用を現地において説明し、理解させる学習会を開く等各般の活動を精力的に続けている。</p> <p>このような活動により、緑化の推進、緑化意識の啓発に果たした功績は高く評価されるものである。</p>

[団 体]

<p>名 称</p>	<p>こどもりむらふじんかい 小泊村婦人会</p>
<p>所 在 地</p>	<p>青森県北津軽郡小泊村</p>
<p>代 表 者</p>	<p>会 長 橋本 かつ</p>
<p>功績の概要</p>	<p>同会は、昭和25年に地域の各種奉仕活動団体として結成されたが、昭和40年からは、さらに、同村を通る国道や県道の清掃及び側溝の泥上げ等の環境美化活動まで、その範囲を拡大してきた。</p> <p>特に、昭和47年には、国道339号の道路改良工事が施工される際に、工事区間に自生している“ハマナスの群生”を復元保護するとともに、沿道約6,000mにわたり、1,500本ほどのハマナスの植栽を行い、環境の保全、道路景観の向上等緑化の推進に努力した。</p> <p>このような活動は、村民の緑化意識の高揚を図るとともに、奉仕活動への理解も深めさせ、その功績は高く評価されるものである。</p>

[団 体]

<p>名 称</p>	<p>ばんちょうちく すいしんきょうぎかい 番町地区コミュニティ推進協議会</p>
<p>所在地</p>	<p>岡山県笠岡市</p>
<p>代表者</p>	<p>会 長 佐藤 清</p>
<p>功績の概要</p>	<p>同会は、昭和40年代に造成され歴史の浅い同地区のコミュニティ形成のために昭和52年に町内会、婦人会を中心に結成された。</p> <p>緑が乏しい街なみであったことや、子供から老人まで誰でも参加できること等の理由により、昭和55年から、花づくりを会の中心的活動に位置付け、以来町内の主要道路へのプランターの設置、堤防沿いのジョギングコースへの花の植栽管理、そして、会発足10周年を記念してのレンガ製花壇の設置等を実施し、潤いのある街づくりを展開している。</p> <p>このような地域コミュニティ活動は、街づくりの模範的な実例として高く評価される。</p>

[団 体]

<p>名 称</p>	<p>ふくおかけんりつ しおうじ けんみん もりみどり しょうねんだん 福岡県立四王寺県民の森緑の少年団</p>
<p>所在地</p>	<p>福岡県粕屋郡宇美町</p>
<p>代表者</p>	<p>県民の森管理事務所長 井上 知巳</p>
<p>功績の概要</p>	<p>同少年団は昭和51年団結成以来、県民の自然、緑とのふれあいの場である四王寺県民の森を中心に地域の緑を守り育て、環境の美化を図るため、積極的な活動を展開している。特に県民の森がいつも人々に親しまれ、快適であるようにとの願いをこめて、手づくり標板の設置等によるゴミ持ち帰り運動や林内の樹木を保護するための森林パトロールを実施するとともに、小鳥の森整備を図るため、今日まで約2,500本の植樹を行うなど、緑の保護と環境美化に大きな成果を挙げている。また、地域住民と一体となった県民の森周辺の緑を守る活動に努めるなど、地域に密着した幅広い活動を通じて緑化の推進に多大の貢献をしている。</p>

[団 体]

<p>名 称</p>	<p>みなべちょうはな かい 南部町花の会</p>
<p>所 在 地</p>	<p>和歌山県日高郡南部町</p>
<p>代 表 者</p>	<p>会 長 山本 恒夫</p>
<p>功績の概要</p>	<p>同会は、昭和44年の発足以来、町内各所の公園や道路、学校等の美化活動に努めている。</p> <p>特に、同町を通る国道42号沿いのフェニックスの並木と四季折々の花でデザインされた花壇で、美しい道路景観を創出し、町民をはじめ多くの旅行者の目を楽しませている。海浜地であることや2,000mという長い距離にもかかわらず、会一体となって、除草、施肥、灌水等の維持管理を根気よく行っている。また、昭和51年には、町の火葬場跡地の公園整備において、町とともに樹木を植栽した。</p> <p>このような活動により、地域の緑化活動の中核として、花いっぱいの美しい街づくりへの貢献は多大なものである。</p>

[団 体]

<p>名 称</p>	<p>よっかいち うつく かい 四日市を美しくする会</p>
<p>所在地</p>	<p>三重県四日市市</p>
<p>代表者</p>	<p>会 長 栗原 五郎</p>
<p>功績の概要</p>	<p>同会は、四日市商工会議所の社会奉仕事業の一環として昭和51年に結成され、四日市の美化、緑化の推進のため、特自な活動を展開している。</p> <p>特に、同所創立100周年に向け、「緑の10ヶ年計画」を策定し、これに基づき昭和59年から、毎年一体ずつプロンズ像を市のメインストリートに設置し、併せて周囲を緑で囲むなど、都市景観の向上を図っている。また、市内の公共施設や私鉄駅前に、フラワーポットを設置しているのを始め、秋の緑化月間行事には、苗木や花鉢等の無償配布を実施している。</p> <p>このような活動を通して、市民の緑化意識の高揚、都市景観の向上に果たす同会の貢献は多大である。</p>

[学 校]

<p>名 称</p>	<p>おかざきしりつじょうほくちゅうがっこう 岡崎市立城北中学校</p>
<p>所在地</p>	<p>愛知県岡崎市</p>
<p>代表者</p>	<p>校 長 荻野 良雄</p>
<p>功績の概要</p>	<p>同校は、生徒自らの手により育てている学校緑地を、理科、技術・家庭などの教科学習や道徳教育、勤労体験学習の場として活用するなど、学校の教育課程に緑化活動を明確に位置付けて積極的に展開している。</p> <p>特に、岡崎市では、小・中学校における毎年15～20万本の挿し木育苗活動により育てた苗木を学校、諸施設等に無料で提供する「緑の銀行」活動を行っているが、同校は事務局校としてその中心的役割を果たし、地域緑化の推進に多大な貢献をしていることは高く評価される。</p>

[学 校]

<p>名 称</p>	<p>おものがわちょうりつおものがわちゅうがっこう 雄物川町立雄物川中学校</p>
<p>所在地</p>	<p>秋田県平鹿郡雄物川町</p>
<p>代表者</p>	<p>校 長 糸井 健二</p>
<p>功績の概要</p>	<p>同校は、昭和39年以来年次計画に基づき計画的・継続的な環境緑化の推進に努めており、特に、各教科・特別活動等学校教育全体を通じて緑化活動を展開し、生徒の緑を守り緑を愛する心の育成に努めている。</p> <p>このような学校環境緑化活動をP T A や地域の人々の協力をも得ながら推進するなかで、学校の緑化施設が生徒のみならず地域の人々の緑陰、散策路となり地域の憩いの場として活用されるとともに、地域の公共施設への植栽等により、地域の緑化推進に多大の貢献をしていることは高く評価される。</p>

[学 校]

<p>名 称</p>	<p>ところざわりつうしぬましようがっこう 所沢市立牛沼小学校</p>
<p>所在地</p>	<p>埼玉県所沢市</p>
<p>代表者</p>	<p>校 長 宮崎 安夫</p>
<p>功績の概要</p>	<p>同校は、昭和54年4月の開校以来、「花と緑と豊かな心」をスローガンに、児童・教職員・PTA・地域住民が一丸となって、環境緑化運動に取り組んでいる。</p> <p>特に、牛沼小学校環境緑化経営五箇年計画を策定し、全児童を対象とした一人一鉢花づくり、学校花壇コンクール、老人福祉センターの花壇づくり等を実施している。また、年三回行われる校内清掃除草作業には、PTAを中心に後援会や地域住民を含め、多くの参加者とともに樹木の剪定等も行っている。</p> <p>このような活動は、児童の教育的効果はもとより、地域住民への緑化の啓蒙、地域のコミュニティづくりなどに、多大な貢献をしており、高く評価される。</p>

[学 校]

<p>名 称</p>	<p>とちぎけんりつもおかのうぎようこうとうがっこう 栃木県立真岡農業高等学校</p>
<p>所 在 地</p>	<p>栃木県真岡市</p>
<p>代 表 者</p>	<p>校 長 瀧澤 宏行</p>
<p>功績の概要</p>	<p>同校は、学校移転（昭和45年）と同時に「勤労と創造の喜びをはぐくむ学校環境づくり」を目標に生徒の主体的・創造的緑化活動を積極的に展開してきており、生徒一人ひとりに豊かな情操を養うなど生徒の望ましい人格形成に大きく貢献している。</p> <p>こうした学校環境緑化活動を組織的に行うなかで、特に農業高校の特質を生かして、地域の公共施設への庭園樹木や草花の苗の提供、遠足・見学児童の積極的受け入れ、「ホームガーデン」をテーマとした学校開放講座の開設など地域の緑化環境づくりに多大の貢献をしていることは高く評価される。</p>

[学 校]

<p>名 称</p>	<p>はたのちょうりつまつがさきちゅうがっこう 畑野町立松ヶ崎中学校</p>
<p>所在地</p>	<p>新潟県佐渡郡畑野町</p>
<p>代表者</p>	<p>校 長 飯田 信雄</p>
<p>功績の概要</p>	<p>同校は、昭和25年に学校林を設定して以来、生徒、教職員、地域住民が一丸となって30ha余の植林を完了するとともに、その保育活動に取り組み、県内有数の学校林所有校として、地域住民の緑化意識の高揚に大きな成果を上げている。</p> <p>特に、毎年実施する校内緑の講習会、学校林コーナーの設置等全校一丸となって緑化の普及啓発に努めるとともに、学校林を活用した地域ぐるみの林業体験学習などを通じて地域の連帯感の強化と郷土愛の醸成に努めている。また、郷土の自然を守るため、海岸、河川をはじめ公共施設等の清掃奉仕等環境美化に努めるなど、地域に密着した幅広い活動を通じて地域緑化の推進に貢献をしている。</p>

[学 校]

<p>名 称</p>	<p>むらやましりつふもとしょうがっこう 村山市立富本小学校</p>
<p>所 在 地</p>	<p>山形県村山市</p>
<p>代 表 者</p>	<p>校 長 岩月 往男</p>
<p>功績の概要</p>	<p>同校は、大正3年に学校林が設置されて以来、今日まで70有余年にわたり森林づくり活動を続け、特に昭和25年から53年まで約14.5haに44,100本の植林を完了し、今日、児童、教職員、地域住民一体となってその保育管理に努めている。</p> <p>また、昭和51年に明るく住みよいふるさとづくりを目指して地域に「葉山ふるさと団」が発足したが、同校は緑の少年団活動を通じてその一翼を担い、「美しい自然づくり」を目指してアメシロパトロールや登山道清掃さらに緑のポスター展、緑の映写会、親子植樹等多彩な活動の展開を通じて地域活動に大きな役割を果たすなど、地域緑化の推進に多大の貢献をされており、その功績は極めて大きい。</p>

[学 校]

名 称	よしのちょうりつよしのやましょうがっこう しょうねんだん 吉野町立吉野山小学校みどりの少年団
所 在 地	奈良県吉野郡吉野町
代 表 者	校 長 熊谷 貞雄
功績の概要	<p>同少年団は、吉野林業地帯の緑豊かな環境にあつて、地域の緑を守り育てるため、活発な活動を展開している。特に、「吉野山の桜を守り育てよう」と毎年、桜の実を拾い集め、サクラ苗種園を設置し、現在約3,000本の桜が養成されている。この育てた苗木で、毎年卒業時に吉野山に植樹を行い、地域緑化に役立てるとともに、桜の実や苗木を全国各地の学校や官公庁等に寄贈し、その範囲は北海道から九州に及ぶなど、緑で結ぶ友好親善に努めている。また、都市部の児童・生徒との緑を通じた交流を促進するとともに寺院や公園等の清掃美化活動にも取り組むなど、その幅広い活動を通じて地域緑化の推進に多大の貢献をしている。</p>

[地方公共団体]

<p>名 称</p>	<p>いちのみやちょう 一 宮 町</p>
<p>所 在 地</p>	<p>兵庫県宍粟郡一宮町</p>
<p>代 表 者</p>	<p>町 長 栗山 辰雄</p>
<p>功績の概要</p>	<p>同町は、揖保川水系にあって、古くから緑資源の充実による水源かん養に努めるとともに、下流地域の都市住民や企業に呼びかけて緑の環境整備を行う等地域一体となった緑資源の維持増大の中心として活躍している。</p> <p>即ち、戦後荒廃した森林の育成に積極的に取り組み、人工林率は非常に高い水準に達するとともに、水源かん養保安林の指定を進め、その面積は県下第一を誇っている。また、いち早く、分収造林・分収育林事業を始め、下流地域の都市住民や企業の参加による緑、森林の増大に努めている。</p> <p>以上のような緑資源の維持増大の努力は、高く評価されるものである。</p>

[地方公共団体]

<p>名 称</p>	<p>さっぽろし 札幌市</p>
<p>所 在 地</p>	<p>北海道札幌市</p>
<p>代 表 者</p>	<p>市 長 板垣 武四</p>
<p>功績の概要</p>	<p>同市は、昭和47年の政令指定都市への昇格を契機として、都市公園の整備、街路樹の整備等の公共施設の緑化、及び全国に先駆けての緑地保全地区の指定等都市の緑化を積極的に推進してきた。この結果、都市公園、街路樹の整備は政令指定都市の中ではトップクラスの水準となっている。</p> <p>また、開発時に事前に緑地の保全、緑化について事業者と市が協議する「建築協議制度」、市民参加による「ます花壇設置事業」、地域の緑化指導のための「緑の愛護員制度」、昭和61年度に開催した「第4回全国都市緑化フェア」など市民と一体となった各種の緑化活動を実施してきたことは高く評価される。</p>

[地方公共団体]

<p>名 称</p>	<p>しもかわちょう 下川町</p>
<p>所在地</p>	<p>北海道上川郡下川町</p>
<p>代表者</p>	<p>町 長 原田 四郎</p>
<p>功績の概要</p>	<p>同町は、昭和56年度から豊かな自然環境を活用したふるさと運動を展開しているが、特に57年には「都市に住む人にも森林をもつ喜びを・都市と下川町民とのふれあいを」をキャッチフレーズに、開基100年に当たる西暦2000年を目標とした「ふるさと2000年の森」事業を開始し、以来、北海道から鹿児島県に至る1都2府19県にわたる全国各地から365人の都市住民参加のもとにカラマツ約90haの町有林を対象に森林づくりを進めている。また、都市や地域の青少年を対象としたカラマツ間伐の実習等緑の体験学習の実施など、自然・緑を通じた山村と都市との交流を促進し、国民参加の森林づくりの普及推進に多大の貢献をしている。</p>

[地方公共団体]

<p>名 称</p>	<p>はやかわちょう 早川町</p>
<p>所在地</p>	<p>山梨県南巨摩郡早川町</p>
<p>代表者</p>	<p>町 長 辻 一幸</p>
<p>功績の概要</p>	<p>早川町は、潤いと活力のある町づくり計画審議会を制定し、広く町民からの提言を受けて緑化の推進を展開している。</p> <p>特に、青年団・婦人団体・老人クラブ及び児童・生徒等全住民が参加して、県道や町道への桜の木の植栽、公共施設等への花の植付けなど、町内全域に花いっぱい運動を実施している。</p> <p>また、毎月第一日曜日を「環境美化実践の日」と定め、集落ぐるみによる緑の保護育成に努めているほか、南アルプス連峰の美しい自然を生かし、野鳥公園計画に合わせた実りの森の整備、町木である白樺等の植栽による南アルプス街道修景計画への着手など、全国地方公共団体の緑化活動の範として高く評価される。</p>

[地方公共団体]

<p>名 称</p>	<p>まえばしし 前橋市</p>
<p>所 在 地</p>	<p>群馬県前橋市</p>
<p>代 表 者</p>	<p>市 長 藤嶋 清多</p>
<p>功績の概要</p>	<p>同市は、昭和29年に市民による公園愛護会が発足するなど、早くから官民一体となって緑化推進運動に取り組んでいる。</p> <p>特に、昭和49年には「水と緑のまちをつくる条例」を制定し、全市的な緑化推進団体である「まちを緑にする会」とともに、都市公園の整備、街路樹の整備等の道路緑化、河川緑化、学校緑化等公共施設の緑化並びに緑化協定の締結、保存樹の指定等民有地の緑化を推進し、「水と緑の健康都市づくり」に取り組み、大きな成果をあげている。</p> <p>同市のこのような官民一体となった緑化推進運動は、全国地方公共団体の範となるもので、高く評価される。</p>

[地方公共団体]

<p>名 称</p>	<p>まっとうし 松任市</p>
<p>所 在 地</p>	<p>石川県松任市</p>
<p>代 表 者</p>	<p>市 長 細川 久米夫</p>
<p>功績の概要</p>	<p>松任市は、「緑と花の都市まっとう」を宣言し、その実現のために市民総参加のもとに種々の事業を積極的に推進している。</p> <p>特に「緑の少年団」による公共施設等への花壇づくりなどの活動や、毎年5月を緑と花のまちづくり推進月間として制定し、苗木市・花の種子の無料配布等の行事を実施している。</p> <p>また、各町内会と緑化協定を締結し、緑化による居住環境整備を行っているほか、駅前緑地広場及び都市公園の整備に順次着手するなど、その広範な取組は、全国の地方公共団体の緑化運動の模範として高く評価される。</p>